

雄武町図書館を考える会会議議事録（第3回）

【開催要領】

- 1 開催日時 平成24年8月9日（木）19:00～21:00
- 2 場 所 雄武町民センター 2階会議室
- 3 出席者 12名

《考える会委員》

細田 尚孝 委員	吉田 雄二 委員
高橋 克美 委員	宇野 優子 委員
小田 嘉幸 委員	本多 芳秋 委員
清水 伸一 委員	菊地 千秋 委員
久保 静枝 委員	金子 徳郎 委員
笹原 和広 委員	樫山 優子 委員

【会議次第】

- 1 開 会（事務局）
- 2 会長挨拶
- 3 議 事
 - ①ワークショップによる協議
テーマ 「雄武町の図書館の問題点は何か？」
- 4 閉 会

【配付資料】

- 資料1 第1回会議議事録（修文後）
- 資料2 第2回会議議事録（講演録）
- 資料3 第3回会議ワークショップ開催要領
- 資料4 道内図書館の比較
- 資料5 「これからの図書館像」実践事例集

【概要】

○開 会（事務局）

○会長挨拶

皆さん、お晩でございます。雄武町図書館を考える会会議も今日で3回目となります。今日から、皆さんのお知恵をお借りして本格的な協議に入って参ります。ご協力のほどよろしく申し上げます。

○事務局より配付資料の確認・説明

○議事（会長進行による）

【会 長】

それでは、これからワークショップに移りたいと思います。まず、アイスブレイキングということで、緊張をほぐしていただこうと思います。3グループに分けて、共通点探しをしたいと思います。今日、ここに来るのに歩いてきたとか、朝、何を食べたとか、何でも結構ですから話し合っていたいただきたいと思います。

（各グループにて共通点探しを行い、それぞれ発表。）

これから8時まで、今のグループで話し合っただけでいいと思います。まず、「雄武町の図書館の問題点は何か？」ということについて、皆さんに回答を出していただきたいと思います。各グループでの話し合いの進め方ですが、まず進行役を決めていただき、お配りしている付箋1枚に1つ、1人5枚以上は必ず書いていただきたいと思います。何を書くかと申しますと、雄武町の図書館の問題点を書いてください。進行役の方をお願いしたいのですが、付箋に書いたことを順番に説明しながら、模造紙に貼っていただき1回りとなります。進行役の進行で、付箋に書かれた内容ごとに、これとこれは同じグループだな、これはどこにも入らないなというように、グループに分けていただきます。そして、2回り目、3回り目と同じ作業を行っていただき、付箋を見ながら、付け足しをしていただきます。必ず付箋に書いてください。次に、同じ内容の固まりができますので、マジックで囲み、そこにタイトルを付けていただきたいと思います。話し合いにあたって、4つの原則があります。批判は厳禁、自由奔放に、相乗効果、質より量です。それではよろしくお願いいいたします。

（各グループごとに項目の洗出し、それぞれ発表。）

(Aグループ)

私たちのグループは、問題点を出示していただいて、『どうにかして!』というタイトルを付けました。これは、図書館の問題点として、「館内が狭い」「空調がなく、夏は暑く冬は寒い」「駐車場スペースは、1台・2台しか停められない」「本を手にとって読みたいと思っても、詰め過ぎているということできつくて取り出しづらい」「館内が暗い」「1番問題なのは、現在の建物は図書館ですよというアピール感がぜんぜんないのではないか」、私たちは、これらをどうにかしてという意味を込めて、こういうタイトルにしました。

もう1つのグループは、「もっと使いやすく」「本を選んで見ようと思っても、椅子・テーブルが少なく、閲覧しづらい」、それと、「本を探してほしいと思った時に、誰に声をかけていいのか分からなく、お客さん同士で、どなたに声をかけたらよろしいんでしょうね、という感じで困っている」「本を自分で探してみようと思っても探しづらい」「専門書が少ない」とか、「本をもっと増やしてほしい」「利便性を良くしてほしい」「図書館だけではなく、サークルや会議を設けられるスペースがあってよいのではないか」「郷土資料を置くスペースは、1室設けるのではなく、期間を決めて展示したらよい」という意見が出ました。

(Bグループ)

今、発表されたグループの内容とほぼ7～8割方同じ結果です。施設の関係ですが、時間、開館している時間の関係ですが、「朝10時の開館を1時間ぐらい早めてもいいのではないか」「仕事をしていると、本を返すにしても返還ボックスが狭いため、なかなか対応するのが困難」という意見もありました。設備では、「照明が暗い」「駐車場の関係」、それから、「建物自体が図書館のイメージというか、図書館としてアピールされていない」それと、「冬期間、お年寄りが来られた時に滑る危険性が大きい」そういうことも問題ではないかというご意見です。本の配置の関係については、「配置自体が非常に分かりにくい」「下段から本を取り出す時に非常に苦勞する」、先ほどのご意見にもあったように、「びっちり詰めているので取り出しづらい」ということがあります。本の種類の関係については、「単行本の新書があまり見られない」「地元の産業に関する専門書がほとんどない」「新刊も2～3か月経つと、新刊のコーナーからなくなって、ちょっと勿体ない。作者棚の方に入っているんでしょうけれど、半年ぐらい前の新刊であれば、準新刊として1

つの書棚を作ってもいい」というご意見もありました。「新刊の入りも遅い」というご意見もありました。機能の関係ですが、「文化交流ができる型になっていなく、図書館の機能として少し寂しい」という考えです。それから、レファレンスとかコーディネート、ハイブリットについてのご意見もありました。本の関係に関連するかもしれませんが、「新書の選択は誰がしているのか」、ということは、利用者から「こういう本が読みたいから購入してください」と言われているのか、それとも、町民の意見を聞いているのか、それとも、本屋さんから「こういう本が出たので買ってください」と言われているのか、ということです。「せっかく高い金を出して本を買っているんだけど、借りてみたいという本が少ない」、年齢の関係もあるんでしょうが、「あれだけの蔵書の価値は誰が決めているのか、それが見えてこないのは問題だ」ということもあります。現在の図書館の問題点ということを整理してみました。

(Cグループ)

我々も大体、皆さんと同じような感じなんです、「駐車場が狭い」「駐輪場ですね、自転車置き場の存在が、あるのかないのか分からない、あるとすれば、ちょっと分かりづらいのではないか」あと、「図書館自体が狭い」「本を読む場所が狭い」「学習スペースがない、狭い」「書架の間が狭い」「施設が古いので、行ってみようと思わない」、中身の問題ですが、「本が探しづらい」「館内の見取り図がない」「検索して見つけても、書架にない本がある」「絵本のコーナーが探しづらい」「児童書に何でも含み過ぎている」「全般的に本が探しづらい」「本の種類、冊数不足」「漫画の割合がちょっと多いのではないか」「美術書が減ったのではないか」、あとは、利用の問題ですが、先ほども時間の話がありましたが、「仕事の帰りに寄れない」「火・日曜のお昼が開いていない」「PR不足」「本を見に行ったり、借りたことがない」「図書館があることを知らない人もいるのではないか」「行くきっかけがない」「利用方法が知られていないのではないか」「どんな本が入っているか分からない」という意見が出されました。本を借りに行くだけの時間、余裕がなく、結局、行かずじまいとなってしまう。サークル活動などができる場所があれば、もしかしたら、気持ちが変わるかもしれないという気もしますが、本を借りる人以外も行けるようになれば、中の方も分かって、利用する人が増えるのではないかと思います。

【会 長】

みなさん、ありがとうございました。休憩の後、全体について考えます。

(10分程度、休憩)

【会 長】

皆さんから出された内容を、本、施設、機能、PRと4つのグループに分けさせていただきました。そして、1番問題なのは何かということで点数をつけていただきました。1番問題となるのが4点、次が3点、2点、1点の順につけていただきました。各グループに発表いただきたいと思います。

(A班) 施設～4点、本～3点、機能～2点、PR～1点

(B班) 機能～4点、施設～3点、本～2点、PR～1点

(C班) 施設～4点、本～3点、機能～2点、PR～1点

(B班)

私たちは、1番問題点となる4点を「機能」ということで発表しました。その理由は、施設だとか本というのは、例えば、施設が大きくなれば、本が使いやすく、借りやすくなる、見やすくなる。図書機能は、それが全く活かされていない図書館では、いくら図書館が大きくなっても意味がない。今の問題点は、あくまで機能が優先されるのではないかという考えで発表させてもらいました。

(C班)

個人的な意見になってしまうんですが、「図書館を考える会」の委員になって、何人かの方から、子どもが利用したり、親が利用している方から、「狭いし、もうちょっと何とかならないかと言ってほしい」と言われています。建物が大きくなって、余裕ができると全てが解決するのではないかと思いました。実際に利用している方が、「もうちょっと広くしてほしい」「勉強できるスペースがほしい」と言っておられましたので、現状では狭いのかなと、最たるは、施設が大きく使いやすくするというのが1番の課題だと思います。

(A班)

みなさんと同じです。

【会 長】

それでは長時間に渡ってどうもありがとうございました。今日は、「雄武町の図書館の問題点は何か」ということで、皆さんに考えてい

いただきました。その結果、先ほど数えましたら、90近く意見がありました。1枚1枚皆さんに書いていただきました。これは決して断定ではありません。4つのグループに分けましたが、1番問題なのは「施設」ではないだろうか、その次は「機能」ではないだろうか、その次は「本」ではないだろうか、最後は「PR」ではないだろうかということです。

次回は、「私がつくる図書館」について考えていただこうと思います。本日はご苦労さまでした。